
令和5年度 前期終業式 校長挨拶

令和5年9月27日（水）

- 皆さん、「こんにちは」
- 令和5年度もあっという間に6か月が過ぎました。今日までで登校してきた日は99日でした。後期は101日学校があります。ほぼ半分です。
- さて、夏季休業明けの全校集会では人と人は支え合って生きているという話をしました。
- 今日は前期の最後に「ARE」の話をします。
- プロ野球セリーグで、ある球団が18年ぶりに優勝しました。
- ちょうど皆さんがぎりぎり生まれていないくらいの年以来の優勝になります。
- このチームは優勝を意識させないために、優勝のことをAREと表現していました。
- AREに向かって頑張ります、AREの実現を目指して というようにです。
- 実際優勝したときAREという言葉をやめてはじめて優勝という言葉を使いました。
- このAREですが、きちんと意味がありました。
- まず「A」はaim つまり「目標」です。
- 一番下の「E」はenpower つまり「できるようにする」「力をつける」です。
- ではまん中の「R」は何か。
- 「R」はrespect つまり「尊敬する」です。
- 相手を尊敬するということです。野球を尊敬するということです。
- 優勝するためには、目標を持って、力をつけてできるようになって、そして相手を尊敬する。そうすることで優勝する。ということになります。
- 今日はAREの話をしました。
- ぜひ相手を尊敬するという気持ちを常に持って人と関わり合っていてください。
- 以上前期終業式の校長からの話とします。